

『里山資本主義』 夷隅川流域の明日を考える。

藻谷浩介（もたにこうすけ）氏講演会

夷隅地域は「人口減少」が進み、さらに高齢者人口が生産年齢人口を上回り、立ち行かなくなる地域になろうとしています。この問題は「里山資本主義」の発想を学ぶことから脱却できるのではないのでしょうか？

そのキーワードは、

しごとを作り働くことのできるまち
のびのび子育てできるまち
ずっと暮らすことのできるまち
になること。

地域エコノミストで「里山資本主義」の著者、藻谷浩介さんの話から、
解決の糸口を探りましょう！



2015
11月14日
(土)

PM5:30 開場、5:45 開会、8:30 終了

大原文化センターホール（いすみ市大原 7838）

参加費（前売り）：500 円（当日売り：800 円）



藻谷浩介（もたにこうすけ）さんの紹介

山口県生まれの 51 歳。平成合併前 3,200 市町村のすべて、
海外 72 ケ国をほぼ私費で訪問し、地域特性を多面的に把握。
2000 年頃より、地域振興や人口成熟問題に関し精力的に研究
・著作・講演を行う。2012 年より現職（株）日本総合研究所主
席研究員、（株）日本政策投資銀行地域企画部特任顧問、
（特非）ComPus 地域経営支援ネットワーク理事長



主催：藻谷浩介氏講演会実行委員会（◎、○は幹事団体）いすみ薪ネットワーク◎、夷隅郡市自然を守る会○、
いすみたんぼのがっこ○、いすみ夢鯨の会、NPO いすみライフスタイル研究所、桑田里山の会、NPO 太東埼燈台クラブ、房総野生生物研究所、いすみ自
然エネルギー株式会社、いすみ自然エネルギー推進協議会、峰谷宮農組合
協力：いすみ市商工会、（一社）勝浦いすみ青年会議所、NPO 竹もりの里
後援：いすみ市、勝浦市、大多喜町、御宿町、勝浦市商工会、大多喜町商工会、御宿町商工会、（特非）ちば里山センター、NPO おんじゅく DE 元気、
千葉県林業研究会夷隅支部

本講演会は平成 27 年度いすみ市まちづくり市民提案事業の一環として開催されます。

プログラム

- 5:30 開場
 5:45 開会
 5:50～6:30 トークセッション
 「里山・里海の資源循環 / 持続可能な地域目指して」
6:40～8:00 藻谷浩介氏講演
「里山資本主義 / 夷隅川流域の明日を考える」
 8:10 太田いすみ市長、感想とあいさつ
 8:30 閉会

会場ロビーのお楽しみコーナー

★いすみ市の農家が取り組んだ有機栽培米（新ネーミング）のおにぎりを食べよう!!



★放置竹林を資源に！（竹粉、竹炭、大型炭化機）



★みんなで集めよう地域資源マップ（参加者に書き込んでいただきます）

トークセッション（5:50～6:30）

「里山・里海の資源循環 / 持続可能な地域目指して」

ファシリテーター：手塚幸夫さん（房総野生生物研究所）

コメンテーター：矢澤喜久雄さん（農業者）、御田亜季子さん（森のようちえん）、

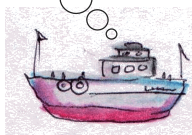
中村松洋さん（釣り船船長）、関根大貴さん（漁師）、田島俊介さん（竹むしの里）

農薬不使用の有機栽培米がいすみ市の学校給食に使われるって画期的ですね！



給食に無農薬の野菜も！

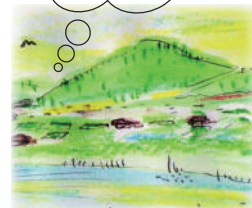
獲るだけの漁業では将来がない、漁獲量に頼らない漁業の活性化を目指そう！



森の中で遊ばしてほしいな！とんとん成長するよ！



山には資源が一杯！これを使えば地域が潤うよ！

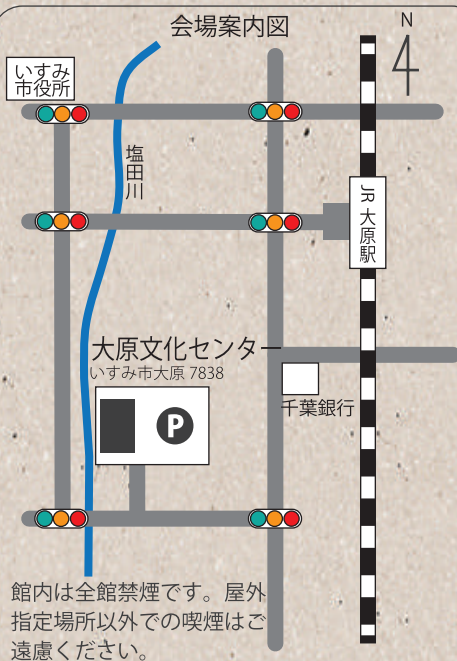


お問い合わせ

実行委員会事務局 090-1531-7931（伊藤）
 いすみ市商工会 0470-62-1191

前売り券の販売

左記、実行委員会事務局、いすみ市商工会のほかに、実行委員会参加団体、長者ブック、井上書店で取り扱います。



藻谷浩介氏著作紹介

「里山資本主義」

日本経済は「安心の原理」で動く

角川書店（角川 one テーマ 21）

本書は、NHK 広島取材班と地域エコノミスト・藻谷浩介氏による、新たな経済のあり方やライフスタイルを取材したドキュメンタリーである。舞台は過疎化が進む中国山地。一見、さびれるばかりに思えるこの地域で、“マネー資本主義”の対極である“里山資本主義”が広がりつつあるという。著者らは解説も交えながら、その現場を丹念に紹介する。

里山資本主義とは、お金に依存しない経済のあり方であり、その一例として、木材加工の廃材を活かしたバイオマス発電や、地域の資源を循環させた社会づくりなど、過疎地で進む世界最先端の取り組みが紹介されている。これからの少子高齢化、限界集落といった日本がこれから迎える問題に大きなヒントを与えてくれる一冊。（『BOOK-SMART』から抜粋）